

事例

学童保育時間 (PM6:00) 終了後 における預かり保育

淀福社会 (京都府)

〒613-0904 京都府京都市伏見区淀池上町 151-10

TEL 075-631-1211

活動の概要

常に安心して子育てができる、安心して仕事ができることをモットーにして時代とともに柔軟なサービス対応に心がけることを念頭にしている。

延長保育、障害児保育、一時保育を地域のどの保育園よりも先がけて行い、特に働く母親の身になって安全、安心の上に信頼を得ている。

法人の概要

保育園設立の要望が地域に高まった昭和45年頃より地域の有志(民生委員中心)が社会福祉法人を設立するために努力し、昭和47年に法人の認可が得られた淀福社会として、出発するも、おりしもオイルショックで保育園建設が遅れ、49年4月に開園となった。地域周辺は商業地区でサラリーマン家庭の密集した地域に、マンション新住宅が拡がり、保育園の入所希望は常に待機状態である。

■ 経営施設数…3

■ 主な経営施設

保育所…1

児童館分室学童クラブ…1

老人福祉センター…1

実施施設の概要

■ 施設名…淀白鳥保育園

■ 施設種別…保育園(定員120名)

■ 施設の運営方針

子どもが心身ともに成長発達しゆたかな人格が形成されるよう当園では各年齢に応じた保育と教育を統合した専門性をもち、乳幼児

の生きる力を集団の中で培うことを全面的に支援している。

子どもや保護者に安全な保育・安心な子育て、安心な仕事ができるようにサポートを行っている。

活動の内容

■ 活動対象者…小学校1年～3年

■ 活動の頻度…毎日PM6:00～PM7:00

■ 年間の利用者…1,200名

■ 活動開始年…2000年

■ 活動開始の背景(取り組みの経緯)

卒園する保護者の要望により学童保育終了(当時は5:00)後、弟妹を預かっている保育園で学童を待たせてもらえないかとの要望をなんとかして聞き入れてあげたいという思いで無償で預かっている。一時保育室を小学生の部屋として提供し、今日までスムーズに行っている。保護者からは本当によろこばれ、子どもたちも育った保育園に安心と安全で心地よいひとときとなっている。

■ 人材・賃金面等での工夫、苦慮

・利用にあたっては、無償としている。

・冷暖房費、光熱水費ぐらい徴収してはどの

(身内) 声もあるが、今のところ徴収していない。

- ・一時は小学生が保育士の居るところに寄っていたので在園児保護者より職員に負担がかかり在園児に目が行き届かないとの苦情もあったが、一定の居場所(一時保育ルーム)で待つようになってからはスムーズである。

■利用者の声、地域の反応

- ・保護者からはとてもよろこばれている
- ・他の(利用しない)保護者にとっては、当初は違和感があったようだが、今では当然の事業ととらえて子どもたちにも“(小学生)お帰りなさい”の言葉かけが聞かれる。

主な経費や財源の内訳 (年間当たり)

| 主な経費 | 概算額 |
|------|-----|
| | |
| | |
| | |
| 合計 | 0円 |

| 主な財源 | 概算額 |
|----------------------|-----|
| ・法人本部負担額 | |
| ・施設負担額 | |
| ・利用者負担額(利用料) | |
| ・補助金収入 (補助金事業名:) | |
| ・その他の収入 | |
| 合計 | 0円 |

活動の成果、地域の影響、今後の課題

今後は地域の子どもたち(小1~小6)全てに対しPM7:30頃まで預かる事業をしたら、どんなに安心して子育てができるだろうと思うし、そのような事業を行なえる方向へがんばりたいと思っている。